

令和6年度 藤岡公民館講座 秋の講座 受講生募集



藤岡公民館では、下記の講座を開設します。

ふるってご参加ください。

【開設講座一覧】

講座	開催日時	内 容 ・ 講 師	定員	受講料
切り絵講座 (初級編)	9月10日(火) 午後2時～ 2時間程度	切り絵は伝統的な芸術として、世界中で親しまれています。オンリーワンの作品を。 【今回は初級編1回のみです】 ◆講師：小山市立車屋美術館長 中野晴永 先生	20名	材料費等 200円
とちぎの 歴史講座 (全3回)	第1回	9月13日(金) 午後2時～ 2時間程度 本多三家 -宇都宮藩主・加賀藩家老・榎本藩主 ◆講師：「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 特別委員 木村敦明 先生	20名	無料
	1600年の関ヶ原の戦いでは、あの「犬伏の別れ」でも有名な真田父子が徳川家康の東軍と石田三成の西軍とに分かれて戦ったことはよく知られています。ところが、家康の側近でもある本多正信も家族と東軍と西軍の敵味方に分かれて戦っていたことは知られていません。この事がその後、宇都宮藩主となった本多正純（長兄）、加賀藩家老となった本多政重（次兄）、榎本藩主となった本多忠純（末弟）の三兄弟にどのような影響を与え、兄弟仲はどうであったのか。今回も本多家ご子孫ならではの「これは知らなかった！」という裏話が満載です。			
	第2回	9月27日(金) 午後2時～ 2時間程度 藤岡村（宿）の成り立ちと人々の暮らし ◆講師：栃木市古文書研究会事務局長 荒川 重雄 先生	20名	無料
	古河藩領から幕府領と旗本領になってゆく藤岡村。3人の名主を擁する大きな村、近郷近在36か村、近郷近在36か村を束ねる寄場として、また宿場町として発展してゆく藤岡村。古文書を手がかりに村の移り変わりや人々の暮らしを見てゆきます。			
	第3回	10月18日(金) 午後2時～ 2時間程度 「日光街道と藤岡地域」 ◆講師：栃木市文化財保護審議会委員 和久井 紀明先生	20名	無料
座 禅 講座	徳川家康は、亡くなってから日光山に祀られました。そのため、江戸時代の日光は聖地となり、将軍が日光にお参りに行く道が日光街道として整備されました。この道と藤岡地域は、何か関係があったのでしょうか。ありました。一緒に調べてみましょう。			
	10月22日(火) 午前10時～ 2時間程度	◆講師：祥林山高福寺副住職 武井俊應 先生	25名	無料
忙しい日々を忘れて、「無」の世界へと誘います。会場は、足利・祥林山高福寺になります。バスで移動し、お昼は帰る途中で済ませる予定です。				

*参加者には、詳しい案内を送りますのでご安心下さい。

※栃木市在住の方のみ対象の講座です。

【受付期間】8月6日（火）～8月22日（木） 午前9時～午後5時まで。

（土・日祝日は職員不在ですので受付できません）

【申込方法】藤岡地域づくり推進課 公民館係 TEL：0282-62-4321
までお電話にてお申し込みください。